

こども食堂 x フードバンク x フードロス
繋ぐ取組みについて

[もったいないNO]

サポートを必要とする側（こども食堂利用者）とサポート側の情報をビジュアライズ。

4層構造の地図レイヤを重ね合わせて利用者へ情報提供。

位置情報と合わせて各拠点で希望する食材、備蓄している食材を可視化する*1。

googleの経路検索で各拠点までナビゲーション。情報共有もgoogle系のサービスを活用。

個々で活動していた「食」の課題に関する取組みを繋ぐ事で新たな方向へ



レイヤ3:協力者



レイヤ2:提供側



レイヤ1:運営者



レイヤ0

食品ロス削減協力店(広島市が推進)

参加企業のCSR領域を超えた取組みへ成長させたい想い

広島市環境局ページ

今回の取組みにより広島市で次期オープンデータ検討項目に

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1485764113091/index.html>

食材を効率的に必要としてる拠点へ届けるようにしたい

フードバンク機能を持つ拠点を広島中心地へ増やしたい

フードバンク・備蓄拠点

あいあいねっと(フードバンク広島)



住所・営業日時・連絡先・備蓄してる食材

Google スプレッドシート

Google Forms

食材情報の連携はGoogleのサービスを活用

他の取組みと連携して運営を継続していきたい!!

子ども食堂

住所・営業日時・連絡先・提供メニュー
必要としている食材

広島市内のこども食堂

今回の取組みにより広島県で次期オープンデータ検討項目に

<https://kodomoshokudou.wixsite.com/ikuchan/blank-6>

ベース地図

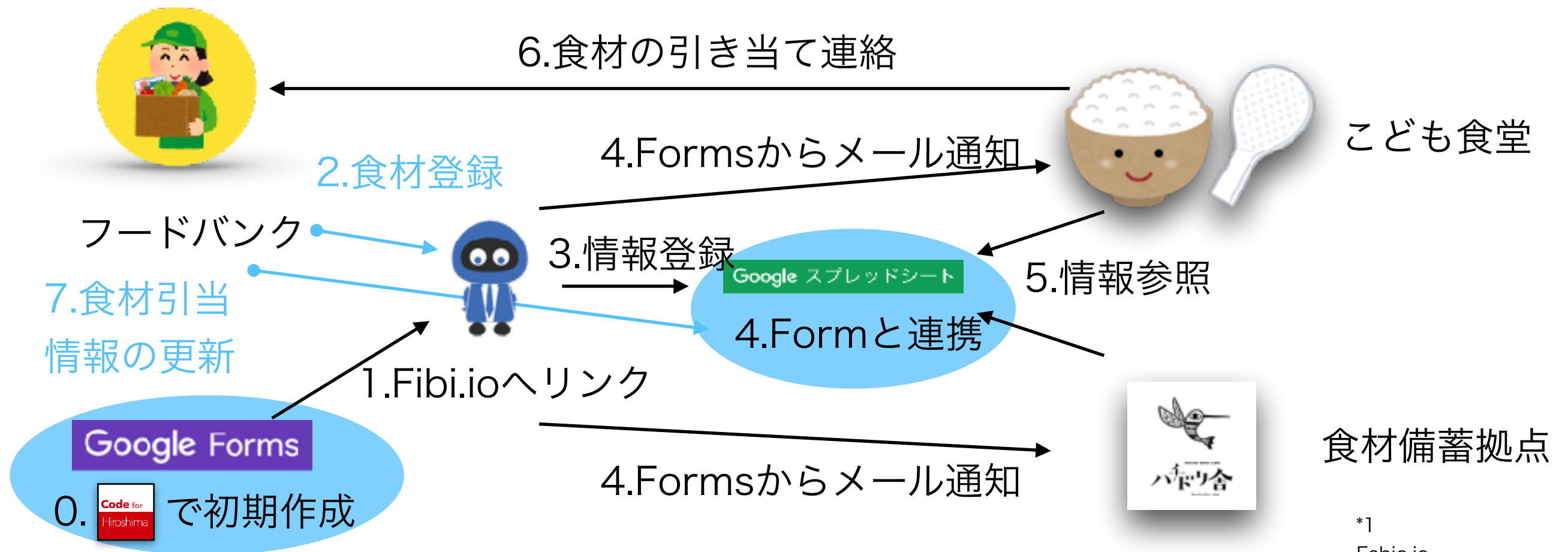
(OPEN STREET MAP)

*1 各拠点での食材のやり取りは
今後に実運用を詰めていく予定

【フードバンク、備蓄拠点に食材情報を登録する仕組み】

[補足資料1]

- ・ 食材登録用のGoogleフォームを作成する。(食材種別、消費期限、数量、拠点名)
- ・ 人に優しい対話型チャットボットの情報入力を採用してみる「Fbi.io*1」を活用
- ・ フォームに食材が登録(情報入力)されたら「食材ML」へ食材登録が有った事をメール通知
- ・ メール通知を受け取ったこども食堂、ないし備蓄拠点は食材引き当ての連絡を入れる
- ・ 食材の引き当てが完了した場合はフードバンク、ないし備蓄拠点で食材リストへ引当情報を入れる
- ・ エンジニアが居ないと仕組みが回らないのを極力避けるために、可能な限りノンプロで運用可能な仕組みを初期導入して実運用を回していく中でさらに具体的な要望を吸い上げる。



*1
Fbio.io

こども食堂とフードロスの課題解決(全体将来像)



家族

利用

メニュー公開



フードバンク

集積 仕分
再配布 整理



持込 定期 日時 名称
不定期 種別

集荷 定期 日時 名称
不定期 場所 種別

備蓄 種別 個数 賞味
名称 消費

確定リスト

<ニーズ調査>

<マーケティング>

連絡

配布

経営

食材 個数 いつ

検索リスト

Wishリスト



こども食堂

拠点間の余剰物資を発生させない

関係事業者へ物流の
課題解決へ協力しても
らうことを依頼



企業



市内中心地拠点

集積 仕分
再配布 整理

事業社
集配所

ユーザ視点、市内中心部に欲しい

各拠点間の物流に事業者の協力

提供者

整理



名称 場所 食材

あり物リスト

<引き当て>

<配送代行>

<荷受け>

代行者

荷受
配送

